

# 問 総合計画のコンサルタント契約経緯は

## 答 あまちよう 海士町と関係している方からの紹介



太田伸子議員

【村長の行政姿勢について】

**問** 第5次総合計画が策定中であり、各施策の具体化が示されていないが、当初予算編成は。

**村長** 今後の本格的な人口減少社会を見据え、将来に向け持続可能で、かつ新しい魅力と活力に満ちたまちづくりに取り組むための予算編成としていきます。

**問** 施策実現に向けてのスピードアップの手法は。

**村長** 職員には常にアンテナを高くし、業務に対して積極的に提案提言をしてもらい、施策として取り入れるようしていきたいと考えています。

**問** 総合計画・戦略のコンサルタント契約の経緯は。

**村長** 白馬高校存続の関係で島根県海士町と関係している方からの紹介を受け、5月下旬に株式会社スタジオLの担当者として東京で打合せを行いました。同社の実績、取り組みを確認した上で、総合計画・戦略の策定に同社のノウハウを活かしたい旨を依頼し、同社からも現在の現状を確認したいとの回答がありました。6月中旬に担当者が来村し、策定支援方法を企画・検討をお願いしました。7月にスタジオLから同社のこれまでの取り組みを活かした企画・提案があり、8月20日付で委託契約を締結しました。

**問** 東京の5月の打合せは誰が行ったのか。

**村長** 私と副村長です。

**問** 議会への説明が、8月20日の契約から、議会からの申し出で行われた11月16日の懇談会までなかったが。

**総務課長** 当初予算に盛り込まれておりその必要はないと考えていました。配慮が足りなかつたところは反省いたします。

**問** 地区役員懇談会で、1地区ごとの懇談は評価するが、地区役員を平日の朝から役場へ呼ぶという事は、役員は休暇を取って懇談会に出席しなければならぬ。行政は就業時間中であり、役員を呼びつけているように思える。この頃の行政の姿勢が上から目線では。

**村長** 今年の地区役員懇談会は私が指示を出しました。職員には明るく変わった役場の姿勢を見せるよう、副村長を中心に業務にあたるよう常々指示しています。上から目線などといわれたいよう努めます。

【公職選挙法改正について】

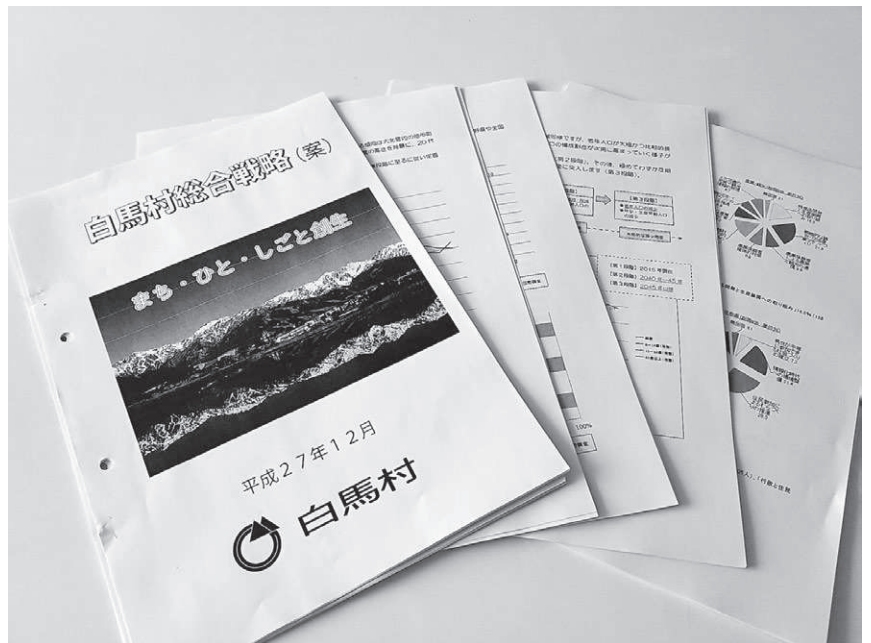
**問** 選挙権年齢が「満20歳以上」から「満18歳以上」に引き下げられたことによる明る

く正しい選挙推進の立場からの啓発指導の取り組みは。

**選挙管理委員長** 白馬高校に対して、選挙や政治の仕組みについて理解を深めてもらうための出前授業を、1・2年生には1月もしくは2月頃に社会科または総合学習の授業の中で、進学・就職を目前にした3年生に対しては2月もしくは3月頃に、社会教育を一環とした授業の中で計画しています。

**問** 高校生以外の新たな有権者に対する対応は。

**選挙管理委員長** 全国的な啓発活動を周知するために、総務省ホームページ内の特設ページ「初めての選挙 18歳選挙」を、白馬村ホームページにリンクを貼っています。村内の高校生世代を一堂に会して説明を行う予定はありません。



白馬村総合戦略が決まりました